

9月13日(土)

一般演題①:

婦人科領域、呼吸器領域、体表におけるアブレーション治療 9:00~9:45

座長：聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 産婦人科 柿沼 敏行
医療法人信和会 明和病院 外科 相原 司

- 1 マイクロ波子宮内膜アブレーションによる緊急止血にレゼクトスコープ併用が有用であった巨大子宮腺筋症
濱田 佳伸 (防衛医科大学校 産科婦人科)
- 2 マイクロ波凝固切開装置を用いた婦人科低侵襲手術
中山 健太郎 (名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 産婦人科)
- 3 Heavy menstrual bleeding を伴った子宮奇形に対しマイクロ波子宮内膜アブレーションが奏功した1例
柿沼 敏行 (聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 産婦人科)
- 4 肺癌肺転移に対してラジオ波凝固療法(RFA)を行った11例
金光 紘介 (熊本大学大学院 消化器外科)
- 5 顔面広汎癌性出血の制御
井上 茂章 (独立行政法人国立病院機構青森病院 外科)

一般演題②:

マイクロ波治療の工夫と新規デバイス 9:50~10:20

座長：大阪南医療センター 外科 上野 昌樹

- 1 アクロサージ (Acrosurg.®) の特徴と使用方法について
仲 成幸 (日野記念病院 外科)
- 2 新型マイクロ波の針先端部の熱凝固範囲に関する検討-ブタ摘出肝での照射実験から
相原 司 (医療法人信和会 明和病院 外科)

3 ハサミ形状の経軟性内視鏡マイクロ波止血切断鉗子の開発

谷 徹（滋賀医科大学）

一般演題③：

外科医が行うアブレーション、内科医が行うアブレーション 10:25～10:45

座長：日野記念病院 仲 成幸

1 肝細胞癌に対する全身麻酔下 RFA 後 20 年生存が得られている 4 症例

須澤綾友（国立国際医療センター 消化器内科）

2 大腸癌肝転移に対する術中アブレーション併用肝切除症例の検討

相原 司（医療法人信和会 明和病院 外科）

【レジェンドに学ぶ】

10:50～11:25

司会：東京女子医科大学八千代医療センター 消化器外科 片桐 聡

「腹部超音波の極意」

国立国際医療センター 消化器内科 斎藤 明子

【総会】

6 階 霧島 11:30～11:50

【閉会挨拶】

11:50～12:00